

入所児童の家族への支援について

主な検討事項

1. 利用児童の状態像を踏まえ、障害児入所施設での暮らしについてどのような生活を目指すのか。
2. 利用児童の状態像に応じた施設類型の在り方について整理する。
3. 障害児入所施設を利用する児童の家族への支援についてどのように考えるか。
4. 障害児入所施設が果たすべき地域支援機能について整理する。
5. 障害児入所施設と社会的養護施策との役割についてどのように考えるか。
6. その他

主な検討事項- 3

3. 障害児入所施設を利用する児童の家族への支援についてどのように考えるか

① 家族支援の機能について

- 障害児入所施設における家族支援を推進していくためにどのような方策が考えられるか。

(検討の視点の例)

- ・ 入所児童と家族との日々の交流、帰宅への支援を更に進めるにはどのような方策が考えられるか。
- ・ 心理的な専門的な支援、ペアレントトレーニング、ピアカウンセリング、きょうだい児へのサポート等の相談援助等を進めるにはどのような方策が考えられるか。
- ・ 入所前に家族支援を行っていたこども家庭センター、児童発達支援センター、児童家庭支援センター、相談支援事業所、児童相談所、医療的ケア児支援センター等と連携し、家族支援を行うにはどのような連携の仕方が考えられるか。
- ・ 様々な事情で、家庭復帰が難しい場合でも、入所しながら家族との関わりを継続していくためにはどのような方策が考えられるか。

② 入所児童の家庭復帰について

- 入所児童の家庭復帰の仕組みについて、どのような方策が考えられるか。

(検討の視点の例)

- ・ 日常生活において入所中に家庭に復帰することを目指す場合、どのような支援が必要と考えられるか。
- ・ また、家庭復帰が見込まれた場合には、どのような段階を踏みながら進める必要があると考えられるか。
- ・ 更に家庭に復帰することが見込まれた時期に、家族による宿泊体験等の支援について、どのように考えられるか。
- ・ 退所後の家族支援について、児童発達支援センター、児童家庭支援センター、児童相談所、相談支援事業所、医療的ケア児支援センター等と連携し、家族支援を行うにはどのような連携の仕方が考えられるか。